

平成 13 年 度  
決 算 説 明 資 料

株 式 会 社 琉 球 銀 行

# 【 目 次 】

株式会社 琉球銀行

## I 平成13年度決算の概況

1. 損益状況	単・連 . . . . .	1・2
2. 業務純益	単 . . . . .	3
3. 利鞘	単	
4. 有価証券関係損益	単	
5. 自己資本比率(国内基準)	単・連 . . . . .	4
6. ROE	単	

## II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況	単・連 . . . . .	5
2. 貸倒引当金等の状況	単・連 . . . . .	6
3. リスク管理債権に対する引当率	単・連	
4. 金融再生法開示債権	単・連 . . . . .	7
5. 金融再生法開示債権の保全状況	単・連	
6. 開示債権の状況1		
①自己査定結果(債務者区分)	単 . . . . .	8
②自己査定結果(分類状況)	単	
7. 開示債権の状況2 (図表)	単 . . . . .	9
8. 業種別貸出状況等		
①業種別貸出金	単 . . . . .	10
②業種別リスク管理債権	単	
③消費者ローン残高	単 . . . . .	11
④中小企業等貸出比率	単	
9. 預金、貸出金の残高	単	

### <参考資料>

1. 役職員数及び拠点数	単 . . . . .	12
2. 業績等予想	単	
3. リストラ関連	単	
4. バルクセールの実績	単 . . . . .	13
5. 平成13年度 債権放棄関連	単	
6. 信用保証協会保証付き融資(末残)	単	
7. 平成14年3月末の系列ノンバンク向け融資残高	単	
8. 個人、法人預金(平残)	単	
9. 平成14年3月期に株式持ち合い解消した金額・今後の計画	単	
10. 連結子会社、関連ノンバンクの引き当て不足の銀行本体 支援について	単	
11. 有価証券の評価損益	単 . . . . .	14

### <追加項目>

## I 平成14年3月期決算の概況

## 1. 損益状況【単体】

(百万円)

	平成14年3月期		平成13年3月期
		平成13年3月期比	
業 務 粗 利 益	31,050	206	30,844
国内業務粗利益	30,327	245	30,082
資金利益	28,008	2,023	25,985
信託報酬	832	△1,626	2,458
役務取引等利益	1,901	48	1,853
その他業務利益	△414	△199	△215
国際業務粗利益	722	△39	761
資金利益	326	△22	348
役務取引等利益	72	△4	76
その他業務利益	323	△13	336
経 費 ( 除 く 臨 時 処 理 分 )	20,190	△1,086	21,276
人件費	9,939	△992	10,931
物件費	9,267	129	9,138
税金	984	△222	1,206
( 対 前 年 比 増 減 率 )	(23.2%)	(13.8%)	(9.4%)
業務純益(一般貸倒繰入・信託償却前)	13,167	2,488	10,679
除く国債等債券損益(5勘定戻)	13,588	3,000	10,588
一般貸倒引当金繰入	△2,108	△1,481	△627
( 対 前 年 比 増 減 率 )	(27.1%)	(△20.2%)	(47.3%)
業 務 純 益	12,968	2,773	10,195
うち国債等債券損益(5勘定戻)	△421	△512	91
臨 時 損 益	△12,040	△6,583	△5,457
うち株式等損益(3勘定戻)	△1,007	△855	△152
うち不良債権処理額	10,775	6,303	4,472
(13,082)	(6,927)	(6,155)	
貸出金償却	4,496	1,374	3,122
(6,190)	(1,404)	(4,786)	
個別貸倒引当金繰入額	5,695	2,580	3,115
共同債権買取機構売却損	292	243	49
バルクセール売却損	1,389	1,385	4
(2,002)	(1,980)	(22)	
債権売却損失引当金繰入額	805	△888	1,693
取引先支援損	-	-	-
特定債務者支援引当金繰入額	999	3,436	△2,437
流動化債権損失引当金繰入額	△1,784	△1,898	114
投資損失引当金繰入額	876	534	342
信託元本補填引当金繰入額	△1,995	△463	△1,532
その他の債権売却損等	-	-	-
経 常 利 益	927	△3,810	4,737
特 別 損 益	2,260	1,973	287
うち動産不動産処分損益	△56	89	△145
動産不動産処分益	0	△18	18
動産不動産処分損	56	△107	163
うち償却債権取立益	1,214	669	545
うち退職給付引当金取崩益	1,103	1,103	-
うち退職給付会計導入変更時差異利益処理額	-	△457	457
うち過年度未収利息償却	-	570	△570
税 引 前 利 益	3,188	△1,836	5,024
法人税、住民税及び事業税	23	0	23
法人税等調整額	△1,711	△1,522	△189
当 期 利 益	4,875	△315	5,190

(注) ( )書きは信託勘定を含んでおります。

## 【連結】

(百万円)

	平成14年3月期	平成13年3月期比	平成13年3月期
	連 結 粗 利 益	33,249	333
資 金 利 益	28,623	2,080	26,543
信 託 報 酬	832	△1,626	2,458
役 務 取 引 等 利 益	3,885	93	3,792
そ の 他 業 務 利 益	△90	△211	121
営 業 経 費	21,336	△1,629	22,965
貸 倒 償 却 引 当 費 用	9,365	3,751	5,614
貸 出 金 償 却	4,814	△141	4,955
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	5,516	2,215	3,301
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	△2,256	△1,373	△883
共 同 債 権 買 取 機 構 売 却 損	292	243	49
パ ル ク セ ー ル 売 却 損	2,097	2,088	9
債 権 売 却 損 失 引 当 金 繰 入 額	805	△888	1,693
特 定 債 務 者 支 援 引 当 金 繰 入 額	999	3,436	△2,437
流 動 化 債 権 損 失 引 当 金 繰 入 額	△1,784	△1,898	114
投 資 損 失 引 当 金 繰 入 額	876	534	342
信 託 元 本 補 填 引 当 金 繰 入 額	△1,995	△463	△1,532
株 式 等 関 係 損 益	△1,003	△885	△118
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	921	△334	1,255
そ の 他	112	20	92
経 常 利 益	2,578	△2,988	5,566
特 別 損 益	2,279	1,998	281
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	4,858	△990	5,848
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	75	△63	138
法 人 税 等 調 整 額	△1,431	△942	△489
少 数 株 主 利 益	195	△128	323
当 期 純 利 益	6,017	141	5,876

(注)連結粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+信託報酬+(役務取引等収益-役務取引等費用)  
+(その他業務収益-その他業務費用)

(参考)

(百万円)

連 結 業 務 純 益	14,419	2,907	11,512
-------------	--------	-------	--------

(注)連結業務純益=単体業務純益+子会社経常利益+関連会社経常利益×持分-内部取引(配当等)

(連結対象会社数)

(社)

連 結 子 会 社 数	6	-	6
持 分 法 適 用 会 社 数	1	△1	2

## 2. 業務純益【単体】

(百万円、%)

	平成14年3月期	平成13年3月期	
		平成13年3月期比	平成13年3月期
(1) 業務純益(注)	13,167	2,488	10,679
職員一人当たり(千円)	10,035	2,478	7,557
(2) 業務純益	12,968	2,773	10,195
職員一人当たり(千円)	9,884	2,669	7,215

(注)一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却処理前

## 3. 利鞘【単体】

## ① 全体

(%)

	平成14年3月期	平成13年3月期	
		平成13年3月期比	平成13年3月期
(1) 資金運用利回 (A)	2.56	△0.08	2.64
(イ) 貸出金利回	3.02	0.01	3.01
(ロ) 有価証券利回	0.55	△0.28	0.83
(2) 資金調達原価 (B)	1.82	△0.30	2.12
(イ) 預金等利回	0.27	△0.16	0.43
(ロ) 外部負債利回	1.62	△0.48	2.10
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.74	0.22	0.52

## ② 国内部門

(%)

	平成14年3月期	平成13年3月期	
		平成13年3月期比	平成13年3月期
(1) 資金運用利回 (A)	2.45	0.00	2.45
(イ) 貸出金利回	3.00	0.05	2.95
(ロ) 有価証券利回	0.54	△0.28	0.82
(2) 資金調達原価 (B)	1.65	△0.23	1.88
(イ) 預金等利回	0.16	△0.11	0.27
(ロ) 外部負債利回	1.62	△0.48	2.10
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.80	0.23	0.57

(注)信託勘定を含んでおります。

## 4. 有価証券関係損益【単体】

(百万円)

	平成14年3月期	平成13年3月期	
		平成13年3月期比	平成13年3月期
国債等債券損益 (5勘定戻)	△421	△512	91
売却益	73	△438	511
償還益	-	△60	60
売却損	8	△117	125
償還損	19	△336	355
償却	467	467	-
株式等損益 (3勘定戻)	△1,007	△855	△152
売却益	8	△816	824
売却損	23	△38	61
償却	993	78	915

## 5. 自己資本比率(国内基準)【連結】

(億円)

	14年3月末		13年3月末	13年9月末
	[速報値]	13年3月末比		
(1) 自己資本比率	9.33 %	0.35 %	0.11 %	8.98 %
(2) Tier I	792	42	20	750
(3) Tier II	114	△7	△7	121
(イ) うち有価証券含み益	-	-	-	-
(ロ) うち再評価差額金	18	-	-	18
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	35	△7	△7	42
(4) 控除項目 (他の金融機関の 資本調達手段の意図的な保有相当額)	0	-	-	0
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	907	36	14	871
(6) リスクアセット	9,719	21	40	9,698

## &lt;参考&gt;

## 自己資本比率(国内基準)【単体】

(億円)

	14年3月末		13年3月末	13年9月末
	[速報値]	13年3月末比		
(1) 自己資本比率	9.35 %	0.12 %	0.01 %	9.23 %
(2) Tier I	799	30	21	769
(3) Tier II	105	△16	△16	121
(イ) うち有価証券含み益	-	-	-	-
(ロ) うち再評価差額金	18	-	-	18
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	35	△7	△7	42
(4) 控除項目 (他の金融機関の 資本調達手段の意図的な保有相当額)	0	0	0	0
(5) 自己資本 (2)+(3)-(4)	903	13	5	890
(6) リスクアセット	9,659	15	46	9,644

## 6. ROE【単体】

(%)

	14年3月末		13年3月末
		13年3月末比	
業務純益(一般貸倒繰入前・信託償却前)ベース	16.07	△ 2.23	18.30
業務純益ベース	15.83	△ 1.64	17.47
当期利益ベース	5.95	△ 2.94	8.89

(注)分母の資本勘定平均残高は期首残高と期末残高の2分の1で算出しております。

## Ⅱ 貸出金等の状況

## 1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施（前・後）  
未収利息不計上基準（自己査定基準）

## 【単体】

(百万円)

		14年3月末			13年3月末	13年9月末
			13年3月末比	13年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	6,694	△ 427	△ 1,656	7,121	8,350
	延滞債権額	86,578	△ 4,884	6,222	91,462	80,356
	3ヶ月以上延滞債権	1,764	△ 130	△ 431	1,894	2,195
	貸出条件緩和債権	53,094	9,097	5,320	43,997	47,774
	合計	148,131	3,655	9,454	144,476	138,677

貸出金残高（末残）	1,103,319	△ 24,755	7,044	1,128,074	1,096,275
-----------	-----------	----------	-------	-----------	-----------

(% )

貸出金残高比	破綻先債権額	0.60	△ 0.03	△ 0.16	0.63	0.76
	延滞債権額	7.84	△ 0.26	0.52	8.10	7.32
	3ヶ月以上延滞債権	0.15	△ 0.01	△ 0.05	0.16	0.20
	貸出条件緩和債権	4.81	0.91	0.46	3.90	4.35
	合計	13.42	0.62	0.78	12.80	12.64

(注)信託勘定を含んでおります。

## 【連結】

(百万円)

		14年3月末			13年3月末	13年9月末
			13年3月末比	13年9月末比		
リスク管理債権	破綻先債権額	13,287	△ 1,818	△ 2,491	15,105	15,778
	延滞債権額	97,395	△ 4,344	6,984	101,739	90,411
	3ヶ月以上延滞債権	1,878	△ 98	△ 447	1,976	2,325
	貸出条件緩和債権	55,163	7,879	4,075	47,284	51,088
	合計	167,724	1,619	8,120	166,105	159,604

貸出金残高（末残）	1,154,443	△ 25,542	5,992	1,179,985	1,148,451
-----------	-----------	----------	-------	-----------	-----------

(% )

貸出金残高比	破綻先債権額	1.15	△ 0.13	△ 0.22	1.28	1.37
	延滞債権額	8.43	△ 0.19	0.56	8.62	7.87
	3ヶ月以上延滞債権	0.16	-	△ 0.04	0.16	0.20
	貸出条件緩和債権	4.77	0.77	0.33	4.00	4.44
	合計	14.52	0.45	0.63	14.07	13.89

(注)信託勘定を含んでおります。

## 2. 貸倒引当金等の状況

## 【単体】

(百万円)

	14年3月末		13年3月末	13年9月末
		13年3月末比		
貸倒引当金	19,174	△3,789	2,290	22,963
一般貸倒引当金	5,104	△2,109	△1,228	7,213
個別貸倒引当金	14,069	△1,681	3,518	15,750
債権売却損失引当金	3,466	△762	216	4,228
特定債務者支援引当金	1,127	637	637	490
流動化債権損失引当金	-	△2,682	-	2,682
投資損失引当金	2,227	837	246	1,390
信託元本補填引当金	884	△1,995	△1,955	2,879

## 【連結】

(百万円)

	14年3月末		13年3月末	13年9月末
		13年3月末比		
貸倒引当金	21,063	△4,563	1,518	25,626
一般貸倒引当金	6,528	△2,257	△1,640	8,785
個別貸倒引当金	14,535	△2,306	3,158	16,841
債権売却損失引当金	3,466	△762	216	4,228
特定債務者支援引当金	1,127	637	637	490
流動化債権損失引当金	-	△2,682	-	2,682
投資損失引当金	2,227	837	246	1,390
信託元本補填引当金	884	△1,995	△1,955	2,879

## 3. リスク管理債権に対する引当率

## 【単体】

(%)

	14年3月末		13年3月末	13年9月末
		13年3月末比		
部分直接償却前	27.61	△1.66	△2.01	29.27
部分直接償却後	11.40	△4.77	△0.58	16.17

(注)1. 信託勘定を含んでおります。

2. 14年3月末の担保保証等を含んだカバー率は、部分直接償却前で77.94%、部分直接償却後で73.00%であります。

## 【連結】

(%)

	14年3月末		13年3月末	13年9月末
		13年3月末比		
部分直接償却前	30.85	△1.46	△1.42	32.31
部分直接償却後	17.17	△4.24	△0.36	21.41

(注)1. 信託勘定を含んでおります。

2. 14年3月末の担保保証等を含んだカバー率は、部分直接償却前で79.14%、部分直接償却後で75.01%であります。

## 4. 金融再生法開示債権

## 【単体】

(百万円)

	14年3月末		13年3月末	13年9月末	
	13年3月末比	13年9月末比			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	32,921	596	△ 3,044	32,325	35,965
危険債権	65,649	△ 2,662	11,565	68,311	54,084
要管理債権	54,859	8,967	4,890	45,892	49,969
小 計 (A)	153,430	6,901	13,411	146,529	140,019
正常債権	1,011,793	△ 39,252	△ 8,075	1,051,045	1,019,868
合 計	1,165,223	△ 32,351	5,335	1,197,574	1,159,888

(注)信託勘定を含んでおります。

## &lt;参考&gt;

## 【連結】

(百万円)

	14年3月末		13年3月末	13年9月末	
	13年3月末比	13年9月末比			
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	47,672	657	△ 2,241	47,015	49,913
危険債権	68,350	△ 3,563	10,702	71,913	57,648
要管理債権	57,041	7,780	3,627	49,261	53,414
小 計 (A)	173,065	4,875	12,089	168,190	160,976
正常債権	1,043,800	△ 37,969	△ 7,770	1,081,769	1,051,570
合 計	1,216,865	△ 33,094	4,319	1,249,959	1,212,546

(注)信託勘定を含んでおります。

## 5. 金融再生法開示債権の保全状況

## 【単体】

(百万円)

	14年3月末		13年3月末	13年9月末	
	13年3月末比	13年9月末比			
保 全 額 (C)	112,429	4,416	9,096	108,013	103,333
貸倒引当金	17,324	△6,133	887	23,457	16,437
特定債務者支援引当金	1,127	637	637	490	490
担保保証等	93,977	9,911	7,572	84,066	86,405

(%)

保 全 率 (C) / (A)	73.27	△ 0.44	△ 0.52	73.71	73.79
-----------------	-------	--------	--------	-------	-------

(注)信託勘定を含んでおります。

## &lt;参考&gt;

## 【連結】

(百万円)

	14年3月末		13年3月末	13年9月末	
	13年3月末比	13年9月末比			
保 全 額 (C)	128,581	3,172	8,806	125,409	119,775
貸倒引当金	27,682	△7,393	192	35,075	27,490
特定債務者支援引当金	1,127	637	637	490	490
担保保証等	99,772	9,928	7,977	89,844	91,795

保 全 率 (C) / (A)	74.29	△0.27	△0.11	74.56	74.40
-----------------	-------	-------	-------	-------	-------

(注)信託勘定を含んでおります。

## 6. 開示債権の状況 1

## 自己査定結果(債務者区分)

【単体】

(単位：百万円)

	平成14年3月末	13年3月末比	13年9月末比	平成13年3月末	平成13年9月末
破綻先	6,926	424	1,648	7,350	8,574
実質破綻先	25,995	1,020	1,396	24,975	27,391
小計	32,921	596	3,044	32,325	35,965
破綻懸念先	65,649	2,662	11,565	68,311	54,084
( + )	98,571	2,065	8,522	100,636	90,049
要注意先	241,097	5,507	18,007	235,590	259,104
要管理債権	54,859	8,967	4,890	45,892	49,969
合計( + + )	339,669	3,442	9,485	336,227	349,154
金融再生法開示債権 ( + + )	153,430	6,901	13,411	146,529	140,019
正常先	825,554	35,793	14,821	861,347	810,733
総与信額 ( + + + )	1,165,223	32,351	5,335	1,197,574	1,159,888

(注1) 総与信額・・・貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、仮払金

(注2) 信託勘定を含んでおります。

## 自己査定結果(分類状況)

【単体】

(単位：百万円)

	14年3月末		13年3月末	
	金額	構成比率	金額	構成比率
総与信残高	1,165,223	100.00%	1,197,574	100.00%
非分類額	914,966	78.52%	984,434	82.20%
分類額合計	250,257	21.48%	213,139	17.80%
分類	241,107	20.69%	197,750	16.51%
分類	9,150	0.79%	15,388	1.29%
分類	-	-	-	-

## ・金融再生法開示基準

自己査定の債務者区分	債権区分 (金融再生法)	償却・引当の方針
破綻先債権	破産更生債権及び これらに準ずる 債権	担保・保証等で保全されていない債権額の100%を償却・引当
実質破綻先債権		
破綻懸念先債権	危険債権	貸倒実績率に基づいて個別債務者毎に予想損失額を見積り、予想損失額に相当する額を計上
要注意先債権	(要管理先債権)	要管理債権 貸倒実績率に基づく3年間の予想損失額を引当
	(その他の要注意先債権)	
正常先債権	正常債権	貸倒実績率に基づく1年間の予想損失額を引当

## 7.開示債権の状況2 図表【単体】

(単位:億円)

自己査定における 債務者区分		金融再生法 に基づく開 示債権	分 類				引当金	引当率 (注)	保 全 率
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類			
破綻先 69	破産更生等 債 329		引当金・担保・保証 等による保全部分 63	265	全額引当 -	全額償却・ 引当 -	29	100.00%	100.00%
実質破綻先 259			(17)	(50)					
破綻懸念先 656	危険債権 656		引当金・担保・保証 等による保全部分 189	375	必要額を 引当 91 (221)		130	58.78%	破綻懸念 先以下に 対する 保 全 率 90.72%
要 注 意 先	要管理先 769	要管理債権 548	担保372 信用396 110	659	※( )内は償却・引当 前の分類額		24	6.29%	86.06%
	要管理先以外 の要注意先 1,640	正常債権	530	1,110			19	1.44%	
正 常 先 8,255	10,117		8,255			6	0.09%	開示債権 合 計 73.27%	

合 計 11,652	合 計 11,652	非分類 9,149	Ⅱ分類 2,411	Ⅲ分類 91	Ⅳ分類 -	合 計 210
---------------	---------------	--------------	--------------	-----------	----------	------------

(注1) 引当率は債務者区分ごとにそれぞれ下記の比率を記載しております。

正常先及びその他要注意先……………債権額に対する引当率

要管理先以下……………無担保部分に対する引当率

(注2) 信託勘定を含んでおります。

## 8. 業種別貸出状況等

## ①業種別貸出金【単体】

(百万円)

	14年3月末		13年3月末	13年9月末
		13年3月末比		
国内店分	1,103,319	△24,755	7,044	1,128,074
(除く特別国際金融取引勘定)	1,103,319	△24,755	7,044	1,128,074
製造業	50,296	△7,738	2,945	58,034
農業	2,737	29	△94	2,708
林業	-	-	-	-
漁業	373	69	△22	304
鉱業	6,006	212	824	5,794
建設業	101,258	△5,866	555	107,124
電気・ガス・熱供給・水道業	2,834	△63	301	2,897
運輸・通信業	20,608	△3,601	△927	24,209
卸売・小売業、飲食店	173,145	△17,071	△7,881	190,216
金融・保険業	28,646	△2,298	1,642	30,944
不動産業	144,187	△9,411	△4,210	153,598
サービス業	201,065	△774	△1,372	201,839
地方公共団体	33,063	1,807	7,593	31,256
その他	339,094	19,951	7,688	319,143

(注)信託勘定を含んでおります。

## ②業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	14年3月末		13年3月末	13年9月末
		13年3月末比		
国内店分	148,131	3,655	9,454	144,476
(除く特別国際金融取引勘定)	148,131	3,655	9,454	144,476
製造業	7,948	3,766	3,558	4,182
農業	243	△157	△141	400
林業	-	-	-	-
漁業	11	△29	△24	40
鉱業	3,572	227	△58	3,345
建設業	14,130	677	61	13,453
電気・ガス・熱供給・水道業	-	△12	△12	12
運輸・通信業	965	△108	△117	1,073
卸売・小売業、飲食店	31,684	△981	729	32,665
金融・保険業	950	△3,906	388	4,856
不動産業	34,464	△2,818	△2,347	37,282
サービス業	49,006	6,033	6,439	42,973
地方公共団体	-	-	-	-
その他	5,154	966	979	4,188

(注)信託勘定を含んでおります。

## ③消費者ローン残高【単体】

(百万円)

	14年3月末		13年3月末	13年9月末
		13年3月末比		
消費者ローン残高	310,414	30,002	12,640	280,412
うち 住宅ローン残高	249,826	32,280	12,950	217,546
うち その他ローン残高	60,587	△2,278	△311	62,865

(注)信託勘定を含んでおります。

## ④中小企業等貸出金【単体】

(百万円)

	14年3月末		13年3月末	13年9月末
		13年3月末比		
中小企業等貸出金残高 (A)	991,185	△ 28,704	△ 905	1,019,889
総貸出金残高 (B)	1,103,319	△ 24,755	7,044	1,128,074
中小企業等貸出金比率 (A)/(B)	89.83	△ 0.57	△ 0.66	90.40

(注)信託勘定を含んでおります。

## 9. 預金、貸出金の残高【単体】

(百万円)

	14年3月末		13年3月末	13年9月末
		13年3月末比		
預 金 ( 末 残 )	1,329,178	△29,606	△30,082	1,358,784
( 平 残 )	1,327,083	9,563	△19,403	1,317,520
貸出金 ( 末 残 )	1,103,319	△24,755	7,044	1,128,074
( 平 残 )	1,075,132	△14,549	4,259	1,089,681

(注)信託勘定を含んでおります。

## &lt;参考資料&gt;

## 1. 役職員数及び拠点数

## ①役職員数

	14年3月末		13年3月末	13年9月末
		13年3月末比	13年9月末比	
役員数	12	△1	-	13
従業員数	1,374	△40	△26	1,414

## ②拠点数

	14年3月末		13年3月末	13年9月末
		13年3月末比	13年9月末比	
国内本支店	68(9)	△1(1)	△1(-)	69(8)
海外支店				
海外現地法人				

(注)拠点数には出張所も含まれています。( )は出張所数です。

## 2. 業績等予想

## 14年度業績予想(単体)

(億円)

	13年度実績	14年度予想
経常収益	428	418
経常利益	9	103
当期利益	48	70
業務純益	129	142
業務純益(一般貸倒繰入前・信託償却前)	131	157
一般貸倒引当繰入額	△21	-
信託償却等	23	15
債券売却益	0	-
貸出金関係損失(一般貸倒引当金含む)	109	55
うち銀行勘定	86	39
うち信託勘定	23	15
貸出金関係損失(一般貸倒引当金除く)	130	55
うち銀行勘定	107	39
うち信託勘定	23	15

## 3. リストラ関連

## ①人件費削減

- ・平成13年度には行員の賞与支給額を平成11年度比50%、平成9年度比60%の賞与削減を平成12年度に引き続き実施しました。
- ・平成8年度よりベースアップの見送りを継続するとともに、平成11年度より副参事(支店長クラス)以上の定期昇給廃止についても継続実施しております。
- ・平成12年12月より引き続き、役付者を対象に55歳達齢時以降、賃金水準を54歳時点の50%程度に引下げる役付者専任行員制度を実施しております。  
以上により人件費は前年同期(13/3月期)に比べ、△992百万円の削減を行いました。
- ・引き続き人員の圧縮等に取り組むと共に人事諸施策を安定稼働させ、人件費の圧縮に努めてまいります。

## ②店舗削減

- ・平成13年度中に1支店を出張所に変更、1支店を廃止したことから、14年3月末店舗数は前年比△1店舗減少の59カ店となりました。
- ・今後も効率的・効果的な店舗戦略に則って順次統廃合を進めてまいります。

## ③業務のアウトソーシング・共同化

- ・平成12年11月にコスト削減と経営資源の有効活用を目的にコンピューターシステムの運用管理業務を日本IBMへアウトソーシングしたのに続き、ソフト開発業務につきましても、平成13年4月に県外銀6行(八十二銀行、山形銀行、関東銀行、阿波銀行、親和銀行、宮崎銀行)と共同化することで最終合意し、平成16年度に共同版システムへ移行することを目指しております。

## 4. バルクセールの実績

平成14年3月期実績 3,123百万円 平成13年3月期実績 806百万円 平成15年3月期見込 未定

## 5. 平成13年度 債権放棄関連

平成14年3月期の債権放棄額は824百万円で、全額引当金を取り崩し、相殺しております。  
よって債権放棄による損益への影響はございません。

## 6. 信用保証協会保証付き融資(未残)

(単位:百万円)

	14年3月末		13年3月末
		13年3月末比	
信用保証協会保証付融資	63,680	△10,032	73,712
特別保証枠	19,016	△8,679	27,695

(注)信託勘定を含んでおります。

## 7. 平成14年3月末の系列ノンバンク向け融資残高

(単位:百万円)

	14年3月末		13年3月末
		13年3月末比	
系列ノンバンク向け融資残高	16,702	3,216	13,486

## 8. 個人、法人預金(平残)

(単位:百万円)

	14年3月期		13年3月期
		13年3月期比	
個人預金	896,548	25,328	871,220
流動性	258,853	34,070	224,783
定期性	637,695	△8,741	646,436
法人預金	321,374	△15,603	336,977
流動性	185,146	△2,360	187,506
定期性	136,228	△13,242	149,470

(注)信託勘定を含んでおります。

## 9. 平成14年3月期に株式持ち合い解消した金額・今後の計画

(単位:百万円)

株式持ち合い解消金額 (14年3月期)	-
今後の株式持ち合い解消計画	特にありません

(注)金額は簿価ベース

## 10. 連結子会社、関連ノンバンクの引当不足の銀行本体支援について

追加的な支援額はありません。

11. 有価証券の評価損益  
有価証券の評価基準

有価証券区分	評価基準
売買目的有価証券	時価法(売却原価は主として移動平均法により算定)
満期保有目的有価証券	移動平均法による償却原価法(定額法)
その他有価証券	時価のあるものについては期末日の市場価格等に基づく時価法、時価のないものは移動平均法による原価法又は償却原価法
子会社・関連会社株式	移動平均法による原価法

## 有価証券の評価損益

(単位：百万円)

連結	14年3月末				13年3月末			
	評価損益			評価損	評価損益			評価損
	13年3月末比	評価益	評価損		12年3月末比	評価益	評価損	
満期保有目的	530	76	610	79	607	607	0	
その他有価証券	2,261	1,143	957	3,219	1,117	1,015	2,133	
株式	1,359	508	482	1,841	851	384	1,235	
債券	52	653	396	448	600	628	27	
その他	849	17	79	929	866	2	869	
合計	1,731	1,220	1,568	3,299	510	2,403	1,623	2,133
株式	1,359	508	482	1,841	851	2,438	384	1,235
債券	477	730	1,006	528	1,207	561	1,236	28
その他	849	17	79	929	866	525	2	869

(単位：百万円)

単体	14年3月末				13年3月末			
	評価損益			評価損	評価損益			評価損
	13年3月末比	評価益	評価損		12年3月末比	評価益	評価損	
満期保有目的	530	76	609	79	607	607	0	
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	
その他有価証券	2,251	1,137	957	3,209	1,114	1,014	2,128	
株式	1,348	501	482	1,830	847	383	1,231	
債券	52	653	396	448	600	628	27	
その他	849	17	79	929	866	2	869	
合計	1,720	1,213	1,567	3,288	506	2,397	1,622	2,129
株式	1,348	501	482	1,830	847	2,483	383	1,231
債券	477	730	1,005	528	1,207	604	1,235	28
その他	849	17	79	929	866	518	2	869

## 追加項目

## 1. 業務純益について

【単体】

(単位：億円)

	一般貸引繰入前		一般貸引繰入後	信託勘定償却前業務純益	
		除く債券損益		一般貸引繰入前	一般貸引繰入後
13年3月期	95	94	101	106	113
14年3月期	108	112	129	131	152
15年3月期予想	142	142	142	157	157
14年9月中間期	72	73	72	72	72

## 2. 不良債権について

(1) 処理損失

a. 単体ベース

(単位：億円)

	一般貸倒引当金 純繰入額	不良債権処理額	うち銀行勘定		うち信託勘定	総与信費用 +
13年3月期	6	61	50	11	55	
14年3月期	21	130	107	23	109	
	期初見込額	-	54	16	70	
	13年9月中間期	8	47	0	38	
15年3月期予想	-	55	39	15	55	
	14年9月中間期	-	27	-	27	

不良債権処理額は個別貸倒引当金純繰入額、貸出金償却など臨時損益段階の合計

b. 連結ベース

(単位：億円)

	一般貸倒引当金 純繰入額	不良債権処理額	うち銀行勘定		うち信託勘定	総与信費用 +
13年3月期	8	81	70	11	72	
14年3月期	22	139	116	23	116	
	期初見込額	-	74	16	90	
	13年9月中間期	6	47	0	41	
15年3月期予想	2	65	49	15	67	
	14年9月中間期	1	32	-	33	

(2) 残高

【部分直接償却前】

(単位：億円)

	自己査定				
	破綻・実質破綻先	破綻懸念先	破綻懸念先以下 +	要注意先債権	+ +
13年3月末	533 (591)	571 (683)	1,104 (1,274)	2,187 (2,355)	3,292 (3,630)
13年9月末	644 (705)	462 (543)	1,106 (1,248)	2,431 (2,591)	3,538 (3,839)
14年3月末	616 (674)	581 (660)	1,198 (1,335)	2,277 (2,411)	3,475 (3,746)

要管理債権	+ + 計
426 (458)	1,531 (1,733)
463 (499)	1,570 (1,748)
510 (548)	1,709 (1,883)

(注) ( )書きは信託勘定を含んでおります。

【部分直接償却後】

(単位：億円)

	自己査定				
	破綻・実質破綻先	破綻懸念先	破綻懸念先以下 +	要注意先債権	+ +
13年3月末	265 (323)	571 (683)	836 (1,006)	2,187 (2,355)	3,023 (3,362)
13年9月末	298 (359)	459 (540)	758 (900)	2,431 (2,591)	3,189 (3,491)
14年3月末	288 (329)	578 (656)	866 (985)	2,277 (2,410)	3,143 (3,396)

要管理債権	+ + 計
426 (458)	1,262 (1,465)
463 (499)	1,222 (1,400)
510 (548)	1,376 (1,534)

(注) ( )書きは信託勘定を含んでおります。

## 追加項目

## (3)最終処理と新規発生

## a.残高の年間比較

(単位：億円)

	13年3月末	新規増加	オフバランス化	14年3月末	増減14/3 - 13/3
破産更生等債権	323	78	126	329	5
危険債権	683	227	200	656	26
計	1,006	306	326	985	20

(注) 信託勘定を含んでおります。

## b.下期比較

(単位：億円)

	13年9月末	新規増加	オフバランス化	増減14/3 - 13/9
破産更生等債権	359	34	90	30
危険債権	540	194	53	115
計	900	228	143	85

(注) 信託勘定を含んでおります。

## c.オフバランス化の内訳

(単位：億円)

	14年3月期のオフバランス実績		15年3月期の オフバランス計画	13年3月期の オフバランス実績
		うち下期		
精算型処理	1	0	-	
再建型処理	0	0	-	
債権流動化	6	6	32	
R C C 向け売却	-	-	-	
直接償却	116	32	116	
その他	202	76	219	
回収・返済	105	19	122	
業況改善	96	57	96	
合計	326	115	368	

(注) 信託勘定を含んでおります。

## (4)金融支援

(単位：億円,件)

	金額	件数	実施先
債権放棄	8	2	個別先のコメントは控させていただきます。
デット・エクイティ・スワップ	-	-	
優先株の引受等	-	-	
合計	8	2	

## (5)債務者区分ごとの引当額と引当率

(単位：億円)

	14年3月末		13年9月末			
	無担保部分の	金額	無担保部分の	金額		
実質破綻・破綻先債権	100.00%	29億円	100.00%	44億円		
破綻懸念先債権	58.78%	130億円	48.59%	87億円		
要管理先債権	6.29%	24億円	10.44%	36億円		
その他要注意先債権	2.10%	19億円	2.52%	26億円		
	債権額の	1.44%	19億円	債権額の	1.51%	26億円
正常先債権	債権額の	0.09%	6億円	債権額の	0.07%	5億円

## 追加項目

## 3. 保有株式について

## (1) 保有株式

(単位：億円)

	取得原価ベース	時価ベース	Tier
13年3月末	99	90	8
13年9月末	90	79	10
14年3月末	90	77	7

## (2) 持ち合い株式の売却

14年3月期		-
	うち下期	-
15年3月期計画		特にありません。
	うち上期	〃

## (3) 減損処理基準

30%以上50%未満の下落率だった場合の対応

一律で損失計上

いいえの場合

はい(いいえ)

過去2年間に亘り株価が30%以上下落している場合、減損処理を行う。  
有価証券の発行体が、直近の決算において債務超過の状態にある場合、減損処理を行う。  
2期連続で損失を計上しており翌期もそのように予想される場合、減損処理を行う。

## 4. 貸し出し

## (1) 業種別貸出残高

【部分直接償却前】

(単位：億円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヵ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸・小売	13年3月末	1,820	2	75	220	62
	14年3月末	1,678	2	96	201	70
建設	13年3月末	1,119	3	80	76	23
	14年3月末	1,070	0	87	47	65
不動産	13年3月末	1,593	1	148	235	45
	14年3月末	1,518	1	88	301	31
その他金融	13年3月末	292	-	-	49	-
	14年3月末	296	-	3	3	26

(注) 信託勘定を含んでおります。

(単位：億円)

		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸・小売	13年3月末	1,967	78	154	130
	14年3月末	1,821	99	125	149
建設	13年3月末	1,200	83	19	81
	14年3月末	1,146	87	25	88
不動産	13年3月末	1,695	149	165	120
	14年3月末	1,612	89	173	163
その他金融	13年3月末	644	-	55	1
	14年3月末	585	3	42	26

(注) 信託勘定を含んでおります。

## 【部分直接償却後】

(単位：億円)

		リスク管理債権ベース				
		総貸出残高	3ヵ月以上延滞先	貸出条件緩和先	延滞先	破綻先
卸・小売	13年3月末	1,758	2	75	186	34
	14年3月末	1,600	2	96	159	30
建設	13年3月末	1,071	3	80	39	11
	14年3月末	1,012	0	87	35	17
不動産	13年3月末	1,535	1	148	218	4
	14年3月末	1,441	1	88	253	1
その他金融	13年3月末	292	-	-	48	-
	14年3月末	270	-	3	3	0

(注) 信託勘定を含んでおります。

(単位：億円)

		金融再生法開示債権ベース			
		総与信残高	要管理債権	危険債権	破産更生債権
卸・小売	13年3月末	1,905	78	154	68
	14年3月末	1,739	99	125	66
建設	13年3月末	1,151	83	19	32
	14年3月末	1,086	87	25	29
不動産	13年3月末	1,637	149	165	62
	14年3月末	1,535	89	169	89
その他金融	13年3月末	643	-	55	0
	14年3月末	559	3	42	0

(注) 信託勘定を含んでおります。

## (2) 中小企業等貸出残高 (単位：億円)

13年3月末	10,198
14年3月末	9,911

(注) 信託勘定を含んでおります。

## 5. 剰余金・公的資金関連 (単位：億円)

14年3月期の剰余金残高	81
14年3月期末の有価証券評価差額金	13
(公的資金注入手のみ)優先株に対する年間の配当必要額	6